

2025年1月

# グラフで見る和歌山県経済指標

## 和歌山県経済は、個人消費に弱さが見られる

内閣府の月例経済報告（2025年1月23日公表）において、「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」との判断が維持された。個別項目では、「倒産件数」において判断が引き上げられた。

以下では、「全国的情勢」、「和歌山県的情勢」を主要経済指標（主に12月の値）に基づき報告する。

### 全国的情勢

① 需要動向に関して、「個人消費」、「設備投資」、「公共投資」、「住宅建設」に関するいずれの判断も維持された。

② 企業活動に関して、「生産」「業況判断」「企業収益」の判断が維持された。「倒産件数」については、2024年の倒産件数が11年ぶりに1万件を上回った（価格高騰・コロナ禍における融資の返済等を背景に）が、足下では企業の新陳代謝が一定程度進んだとして、判断を引き上げた。

③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ 物価に関しては、「国内企業物価」については、「緩やかに上昇している」、「消費者物価」については、「上昇している」との判断が維持された。

⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している」との判断が維持された。地域・国別に関しても判断に変更はなかった。

### 和歌山県的情勢

① 個人消費面では、百貨店・スーパー販売額（12月）は、前年同月比2.1%増となり、2か月連続で前年を上回った。近鉄百貨店和歌山店の販売額（12月）は、前年同月比1.0%増で、こちらも2か月連続で前年を上回った。例年を下回る気温低下で冬物商材への需要が高まったことや、野菜価格の高騰などから、スーパー販売額も増加した。

新車販売台数（軽自動車〔乗用〕含む、12月）は、前年同月比9.5%減となり、3か月連続で前年を下回った。大手自動車メーカーによる認証試験不正問題の影響で、10月末からの生産一時停止が続いている。

新設住宅着工戸数（12月）は、前年同月比49.5%増となり、2か月連続で前年を上回った。2024年の合計着工戸数は前年比4.0%減。「持家」が同3.8%減、「分譲住宅」が同29.9%減と大きく減少した。

② 企業活動面では、鉱工業生産指数（11月）は、前月比0.5ポイントの上昇（上昇は3か月連続）。2023年10月に県内製油所の精製機能が停止し、化学工業および石油・石炭製品工業の生産指数が大幅に下降。その後は一進一退の状況にあったが、足下で化学工業を中心に生産指数が改善し、全体としても持ち直しの動きが見られる。

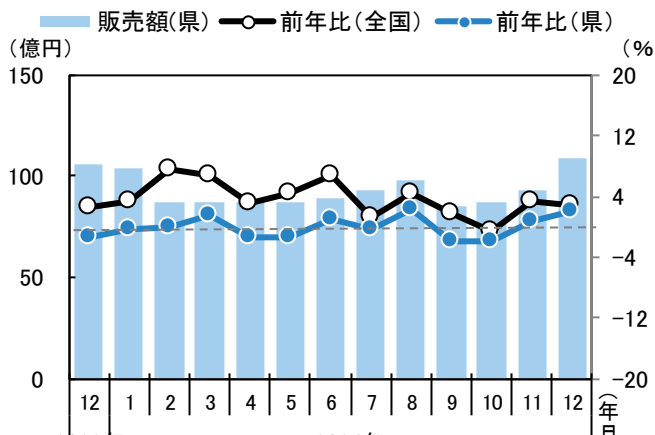
公共工事請負金額（12月）は、前年同月比55.7%減と大きく減少した（2023年12月は工事額が大きく増加しており、今回はその反動）。4月～12月累計での請負金額は前年同期

比1.1%減となっている。地域別の請負金額では、和歌山市地区、湯浅地区、岩出地区、新宮地区などで前年同期に比べて増加しているものの、田辺地区、御坊地区では大きく減少している。

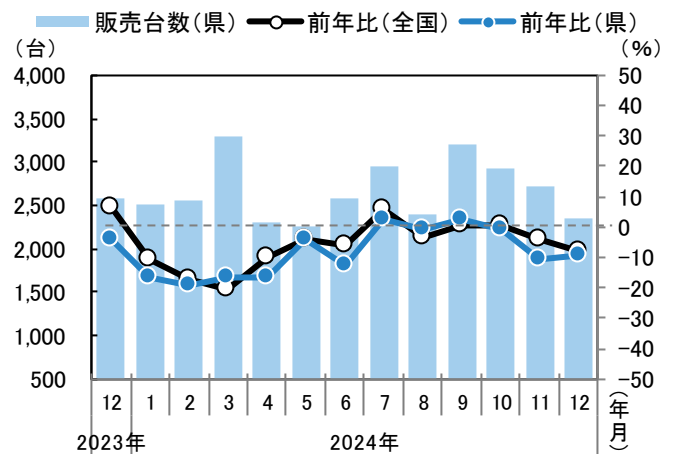
帝国データバンクが発表している「県内 TDB 景気 DI (12 月)」は前月から 2.3 ポイント上昇した。製造業の景気 DI が 3 か月連続で上昇。ただし、8 月以降、県内景気 DI は一進一退の状況が続いている。

③ 雇用面については、「有効求人倍率 (12 月)」は、前月から 0.01 ポイント上昇し、1.12 倍となった (上昇は 3 か月連続)。新規求人数が 10 か月ぶりに 6,000 人を上回った。建設業、運輸業、医療・福祉等の新規求人数が前年同月に比べて多い傾向にある。和歌山労働局は「緩やかに持ち直しの動きがみられるが、求人の一部に足踏み感がある」との判断を維持しており、「物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある」と指摘している。

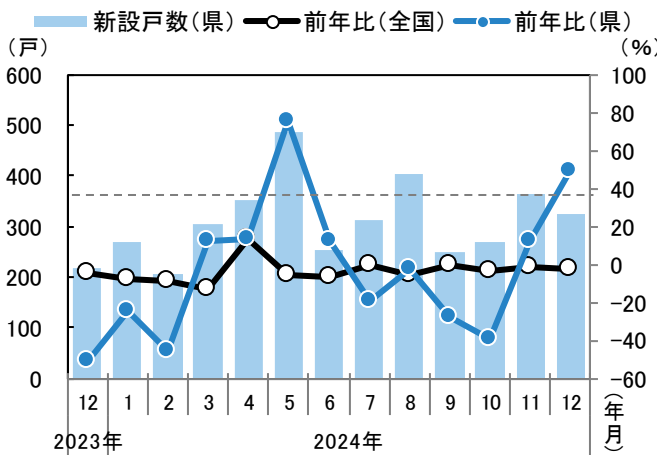
百貨店・スーパー販売額



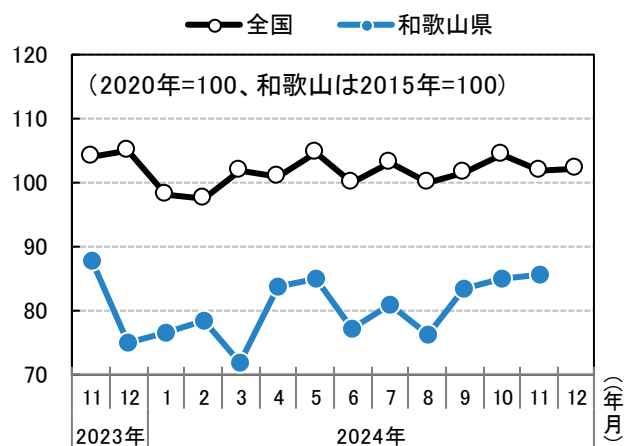
新車(登録車+軽自動車)販売台数



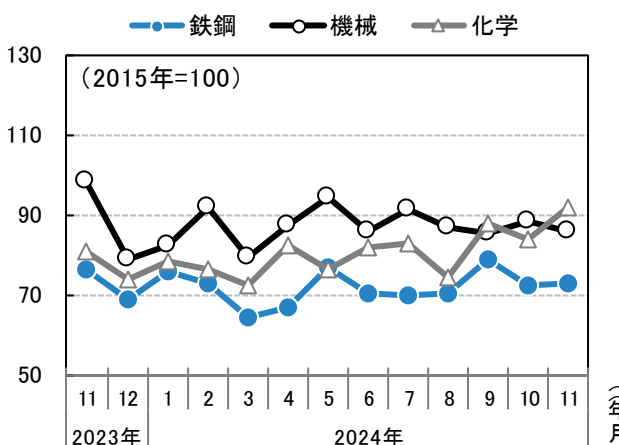
新設住宅着工戸数



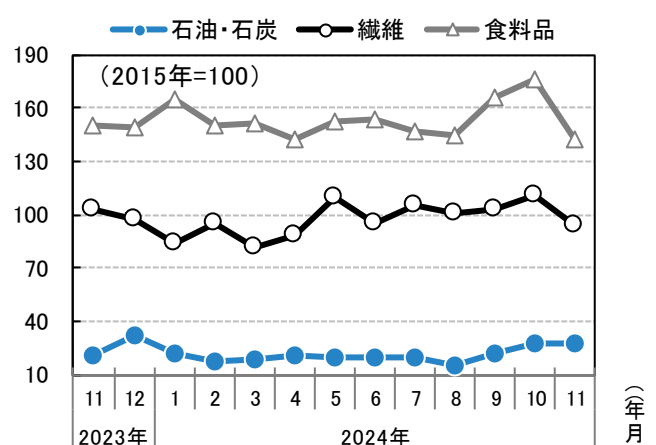
鉱工業生産指数



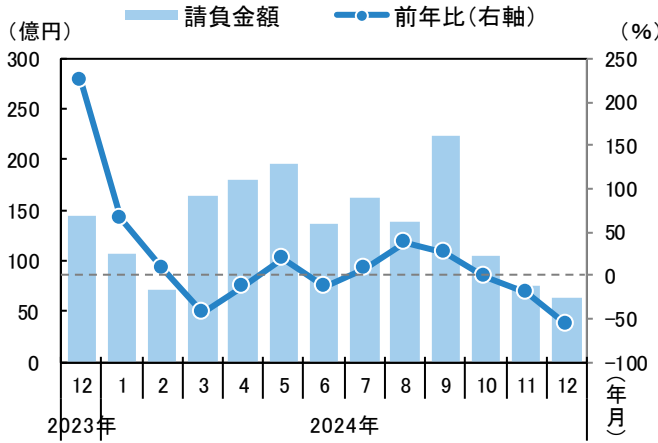
鉱工業生産指数(和歌山県)



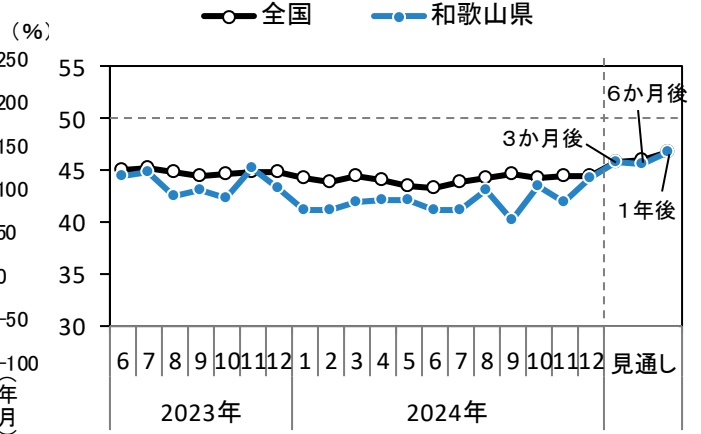
鉱工業生産指数(和歌山県)



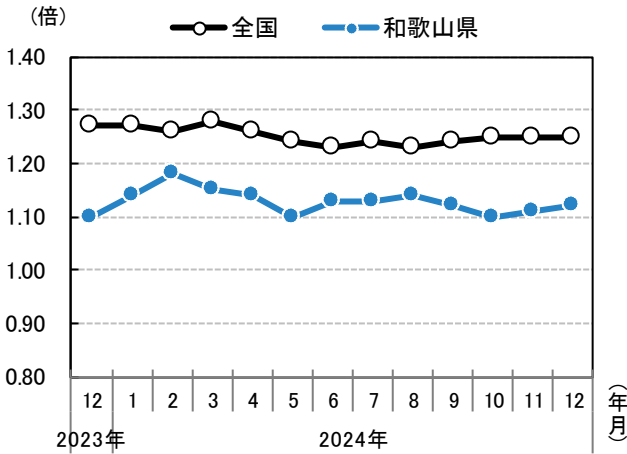
公共工事請負金額(和歌山県)



TDB景気DI(判断の分れ目は50)



有効求人倍率



(資料)株式会社データバンク

(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年	1,106	4.6	1.5	20,583	18.4	19.0	3,958	-4.6	-16.8
2023年11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0
2月	86.7	7.6	0.0	2,566	-17.2	-19.4	205	-8.2	-45.8
3月	87.2	6.9	1.5	3,283	-20.5	-16.7	305	-12.8	12.5
4月	87.2	3.0	-1.3	2,301	-10.1	-16.4	354	13.9	13.5
5月	87.1	4.4	-1.5	2,256	-4.2	-4.0	488	-5.3	75.5
6月	89.4	6.9	1.1	2,590	-6.2	-12.9	253	-6.7	12.4
7月	93.0	1.3	-0.4	2,940	5.6	2.6	314	-0.2	-19.5
8月	98.3	4.5	2.3	2,390	-3.6	-0.8	404	-5.1	-2.7
9月	85.5	1.8	-2.0	3,210	0.6	2.5	249	-0.6	-28.0
10月	86.9	-0.6	-1.8	2,915	0.7	-0.9	269	-2.9	-39.7
11月	92.9	3.3	0.7	2,717	-4.4	-10.9	364	-1.8	12.0
12月	108.5	2.8	2.1	2,342	-8.0	-9.5	326	-2.5	49.5

(2025年2月3日に取得可能な資料より作成)

(2) 企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2023年	103.9	89.8	78.3	92.0	91.2	86.8	104.0	139.4	1,711.6	8.0	
2023年11月	103.8	87.7	76.5	98.4	80.7	20.6	102.3	149.6	92.3	57.7	45.2
12月	105.0	75.0	68.7	78.8	73.8	31.5	96.9	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	98.0	76.3	75.9	82.2	78.5	21.5	83.9	164.4	107.7	65.4	41.1
2月	97.4	78.4	73.0	91.9	76.4	17.1	95.1	150.5	71.5	8.8	41.1
3月	101.7	71.7	64.1	79.5	72.4	18.0	81.6	151.3	164.9	-42.2	42.0
4月	100.8	83.5	66.8	87.2	82.1	21.0	88.7	142.4	180.4	-12.3	42.2
5月	104.4	85.0	76.7	94.1	76.4	19.1	110.0	152.7	196.1	20.3	42.1
6月	100.0	76.9	70.5	85.6	82.0	19.9	95.5	153.2	135.9	-12.5	41.2
7月	103.1	80.9	69.9	91.3	82.9	20.1	104.7	146.3	163.4	8.6	41.1
8月	99.7	76.2	70.5	86.9	74.5	15.2	100.5	144.2	139.5	37.2	43.0
9月	101.3	83.4	78.9	85.4	87.9	22.1	102.8	166.0	223.2	26.2	40.2
10月	104.1	85.0	72.4	88.3	83.8	27.6	110.4	176.2	104.9	-1.5	43.4
11月	101.8	85.5	72.6	85.7	91.9	28.0	93.5	142.0	74.7	-19.0	41.9
12月	102.1								63.8	-55.7	44.2

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2025年2月3日に取得可能な資料より作成)

(3) 雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2023年	1.31	1.13	16,340	14,409	14.7	18.2
2023年11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8
2月	1.26	1.18	17,285	14,689	14.1	18.3
3月	1.28	1.15	16,661	14,544	17.1	24.2
4月	1.26	1.14	16,393	14,375	16.5	19.3
5月	1.24	1.10	16,174	14,728	15.3	21.3
6月	1.23	1.13	16,519	14,643	14.5	17.7
7月	1.24	1.13	16,404	14,494	13.2	16.5
8月	1.23	1.14	16,473	14,387	12.6	13.7
9月	1.24	1.12	16,209	14,471	12.7	17.7
10月	1.25	1.10	16,034	14,533	14.5	16.4
11月	1.25	1.11	16,340	14,676	13.2	17.0
12月	1.25	1.12	16,492	14,702	12.0	14.7

(2025年2月3日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。